

アバットメントが除去できない場合の対処法

アバットメントスクリューの取外し後に、アバットメントあるいはアバットメントの一部がインプラント体と強固に嵌合し、取外しが困難な場合に「アバットメントリムーバー」を使用します。

パターン A アバットメントが破断し、先端部がインプラント体内部から除去できない場合

使用器具：FBL- アバットメントリムーバー A

製品構成：下記参照

表 1 FBL- アバットメントリムーバー A と対応アバットメント

製品名	判別用満本数	対応システム	対応アバットメント
FBL- アバットメントリムーバー A NP	 0 本	FINESIA BL	BL インプラント NP 用対象アバットメント
FBL- アバットメントリムーバー A RP&FTL	 1 本	FINESIA BL	BL インプラント RP 用対象アバットメント
		FINESIA TL	TL インプラント対象アバットメント
FBL- アバットメントリムーバー A WP	 2 本	FINESIA BL	BL インプラント WP 用対象アバットメント

【FBL- アバットメントリムーバー A の対象アバットメント】

BL 対象アバットメント

カスタム ヒーリング アバットメント	テンポラリー アバットメント	ポスト アバットメント	アングル アバットメント	プレバブル アバットメント	キャストオン アバットメント	チタンベース アバットメント	スプリント アバットメント (ストレート)	スプリント アバットメント (アングル)
								

TL 対象アバットメント

ポスト アバットメント	アングル アバットメント
	

■ 操作方法

STEP 1

アバットメントスクリューと破断した上部構造を除去します。

備考：緩んだアバットメントスクリューが外れない場合、粘着ワックスをヘキサロビューラドライバの先端に少量塗布すると、スクリューを保持しやすくなります。

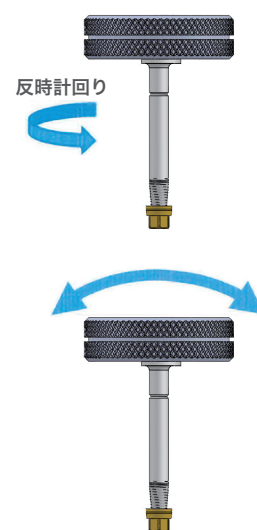
STEP 2

表 1 に従い、対応した FBL- アバットメントリムーバー A を選択します。

FBL- アバットメントリムーバー A を徒手的に反時計回りに挿入して仮固定した後、FBL- アバットメントリムーバー A にドライバーホルダー、またはトルクレンチ、インプランターのいずれかを装着して締め込みます。^{※1} この時、可能な限り垂直に挿入してください。（※1 推奨トルク 10 ～ 35N・cm）

STEP 3

FBL- アバットメントリムーバー A を徒手的に少しずつ揺らして、アバットメントをインプラント体から除去します。



注意

- ▶ FBL- アバットメントリムーバー A は、くり返し締め込み直しを行いますと、アバットメントを除去できない場合がありますのでご注意ください。

パターン B アバットメントおよび上部構造がインプラント体から取外せない場合

使用器具：アバットメントリムーバー

製品構成：下記参照

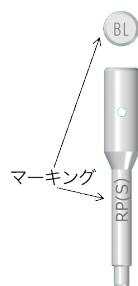


表2 アバットメントリムーバーと対応アバットメント一覧

対応システム	マーキング		対応アバットメント
	天面部	シャフト部	
FINESIA BL	BL	NP (S)	BL インプラント NP 用アバットメント ※ S 又は L サイズは補綴高さによって使い分けます。
	BL	NP (L)	
	BL	RP (S)	BL インプラント RP 用アバットメント ※ S 又は L サイズは補綴高さによって使い分けます。
	BL	RP (L)	※ BL スプリントアバットメントは除きます。
	BL	WP (S)	BL インプラント WP 用アバットメント ※ BL スプリントアバットメントは除きます。
	BL	SP-RP/WP	BL インプラント スプリントアバットメント ストレート
FINESIA TL	BL	SPA-RP/WP	BL インプラント スプリントアバットメント アングル
	TL	RP/WP	TP インプラント ポスト / アングルアバットメント

【アバットメントリムーバーの対象アバットメント】

BL 対象アバットメント

カスタム ヒーリング アバットメント	テンポラリー アバットメント	ポスト アバットメント	アングル アバットメント	プレバブル アバットメント	キャストオン アバットメント	チタンベース アバットメント	スプリント アバットメント (ストレート)	スプリント アバットメント (アングル)

TL 対象アバットメント

ポスト アバットメント	アングル アバットメント

■ 操作方法

STEP1

ヘキサロビュラドライバを使用してアバットメントスクリューを取外します。

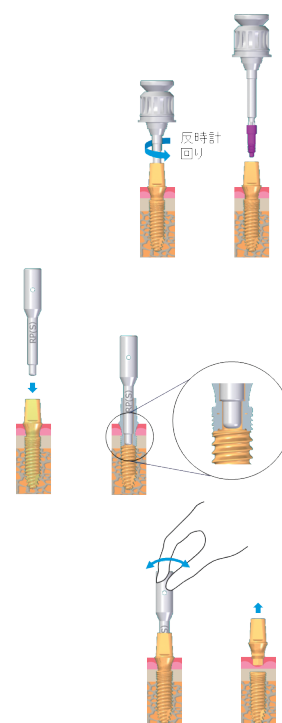
備考：緩んだアバットメントスクリューが外れない場合、粘着ワックスをヘキサロビュラドライバの先端に少量塗布すると、スクリューを保持しやすくなります。

STEP2

表2に従い、適切なアバットメントリムーバーを選択します。アバットメントリムーバーをアバットメントのスクリューホール部に挿入し、底部で止まるまで深く差し込みます。

STEP3

アバットメントリムーバーを徒手的に少しずつ揺らして、アバットメントをインプラント体から外します。



注意

- ▶ アバットメントリムーバーに過大な力をかけると器具破損の恐れがあります。使用前に器具の状態をよく確認し、摩耗や破損が認められた場合には使用を控え、新しい器具と交換してください。
- ▶ アバットメントリムーバー使用時に過大な力をかけるとインプラント体やアバットメントを傷つける恐れがあります。使用の際は徒手的に操作してください。
- ▶ アバットメントリムーバーの強度が低下し、使用中に破損する恐れがあるため、器具を変形させたり切削したりするなどの改造は行わないでください。
- ▶ アバットメントリムーバーの誤飲防止の為、持ち手の貫通孔に市販の誤飲防止用チューブや縫合糸を通して使用してください。

それでもアバットメントが除去できなかった場合は、F- アバットメントリムーバー B でお試ください (次項)

使用器具：F- アバットメントリムーバー B（アダプタ / ピン）

製品構成：下記参照

表3 F- アバットメントリムーバー B アダプタの識別

対応システム	画像	対応システム	画像
FINESIA BL/TL 対象アバットメント (アングルアバットメント を除く)		FINESIA BL/TL 対象アングル アバットメント 全種	

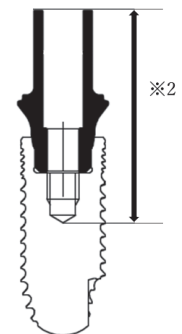
表4 F- アバットメントリムーバー B ピンの識別

製品名	F- アバットメント リムーバー B ピン S	F- アバットメント リムーバー B ピン M	F- アバットメント リムーバー B ピン L
マーキング線	1 本	2 本	3 本
画像			
	全長 30mm	全長 36mm	全長 40mm

表5 F- アバットメントリムーバー B ピンのサイズ選択（右図※ 2 の長さを測定し、ピンのサイズを選択してください。）

対応アバットメント		F- アバットメント リムーバー B ピン S	F- アバットメント リムーバー B ピン M	F- アバットメント リムーバー B ピン L
BL	NP	10 mm 未満	10mm 以上～ 15mm 未満	15 mm 以上
	RP	13 mm 未満	13mm 以上～ 16mm 未満	16 mm 以上
	WP	15 mm 未満	15mm 以上～ 18mm 未満	18 mm 以上
TL		13 mm 未満	13 mm 以上	-
BL/TL アングル アバットメント全種		-	全ての寸法	-

先端径φ1.0 未満の深度ゲージを使用してください。
(例：ルートキャナルプラグー、プローブ等)



【F- アバットメントリムーバー B の対象アバットメント】

BL 対象アバットメント

カスタム ヒーリング アバットメント	テンポラリー アバットメント	ポスト アバットメント	アングル アバットメント	プレパブル アバットメント	キャストオン アバットメント	チタンベース アバットメント	スプリット アバットメント (ストレート)

TL 対象アバットメント

ポスト アバットメント	アングル アバットメント

■ 操作方法

STEP 1

ヘキサロビューラドライバーを使用してアバットメントスクリューを外します。

備考：緩んだアバットメントスクリューが外れない場合、粘着ワックスをヘキサロビューラドライバーの先端に少量塗布すると、スクリューを保持しやすくなります。



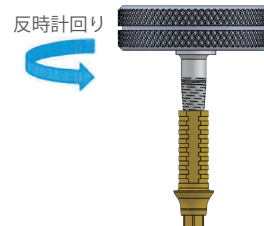
STEP 2

インプラント体のネジ穴底部からアバットメント辺縁までの距離（前項※2）を深度ゲージ（先端径φ 1.0mm 未満）を使用して計測します。測定した距離に適切な F- アバットメントリムーバー B ピンを表 5 から選択します。

STEP 3

F- アバットメントリムーバー B アダプタを徒手的に反時計回りに挿入して仮結した後、F- アバットメントリムーバー B アダプタにドライバーホルダー、またはトルクレンチ、インプランターのいずれかを装着し締め込みます。^{※3}

この時、可能な限り垂直に挿入してください。（※3 推奨トルク 10 ～ 35N・cm）



STEP 4

STEP2 で選択した F- アバットメントリムーバー B ピンを F- アバットメントリムーバー B アダプタに挿入し、徒手的にインプラント体に接触するまで反時計回りさせます。F- アバットメントリムーバー B ピンにドライバーホルダー、またはトルクレンチ、インプランターのいずれかを装着し、許容最大トルク^{※4}を超えないように注意しながら、インプラント体からアバットメントが外れるまで反時計回りに回転させます。（※4 許容最大トルク 15N・cm）



注意

- ▶ 割合した NP の BL テンポラリーアバットメント、BL プレパブルアバットメント、BL アングルアバットメントに対してはインプラント体のネジ穴底部からアバットメント辺縁までの距離（前項※2）が、9.0mm 以上の場合に限り使用できます。9.0mm 未満の場合は、操作手順に従い FBL- アバットメントリムーバー A を使用してください。
- ▶ F- アバットメントリムーバー B アダプタは、くり返し締め込み直しを行いますと、アバットメントを除去できない場合がありますのでご注意ください。
- ▶ F- アバットメントリムーバー B ピンの回転は、許容最大トルクを超過した場合、破折の恐れがありますのでご注意ください。

●一般的名称：ドライバ及び拔出器

●一般的名称：歯科用インプラント手術器具

●一般的名称：ドライバ及び拔出器

●販売名：リムーバーキット

●販売名：FINESIA インプラント用手術器具

●販売名：アバットメントリムーバー

●製造販売届出番号：26B1X10019106107

●製造販売届出番号：26B1X10019101122

●医療機器届出番号：13B2X00094000227

●製造販売元：京セラメディカル株式会社

●製造販売元：京セラメディカル株式会社

●製造販売元：株式会社デンテック

京セラメディカル株式会社

〒612-8450 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6

<https://www.kyocera-medical.co.jp>

「FINESIA」「インプランター」は京セラメディカル株式会社の登録商標です。
当テクニカルレポートに記載の情報は 2025 年 10 月時点のものです。
当テクニカルレポートについては、無断で複製、転載することを禁じます。

© 2025 KYOCERA Medical Corporation

1_047

D-223-1t

www.finesia.world

